

## 愛知中小企業家同友会と懇談

杉浦三代枝・愛知中小企業家同友会会長（左）と小松たみこさん



「中小企業の実態把握に予算を」  
「もっと我々に目を向けて」  
会→小松さんに要望

12月19日、小松たみこさんは愛知県内の中小企業の経営者らでつくる愛知中小企業家同友会と懇談しました。

懇談では、アベノミクスによる円安で輸入材料は高くなり、消費税の増税で販売は減ったなどの状況が出されました。県政に対しては、中小企業の実態把握をするための予算が必要とも。「中小企業の中でも、中規模の企業と零細企業では抱える課題は異なる。もっと我々の声を聞いて県の施策を進めてほしい」と要望が出されました。小松さんは「今後も懇談の場を設けて意見や要望をお聞きしていきたい」と話しました。

## 東・北・西・中の4行政区をぐるり自治労連名古屋ブロック 宣伝カーをデコ

自治労連名古屋ブロックは宣伝カーを知事選挙にむけてデコレーションしました。現在、名古屋市職労、名水労、港職労、学事労、病職労の6つの労働組合で市内に「小松たみこ」の名前を響かせながら運行中。運転手は各労働組合の組合員さん。職場に都合をつけて、休暇行動で取り組みに参加しています。

12月は26日まで、1月は5日から、東・北・西・中区の4つの行政区をぐるりとかけめぐります。

## 「わたしの選挙盛り盛り上げて！」

### 青年ネット懇親会で訴え



青年に協力を呼びかける小松さん 19日・労働会館

19日夜、小松さんは20代を中心とした青年と交流。訴えでは、奨学金の問題について、給付型奨学金制度の導入を提案し「元気な若者のみなさんに、私の選挙を是非盛り上げて欲しい」と呼びかけました。

たいへんな雪、事故のなのいようにと。政治の暖かさを實現することを一歩でもと、500枚チラシ、昨日今日で200枚周りに。まず2人の人に100枚、今日は4部ずつぐらい郵便で三つ折り、1枚そえて、100枚ちょっとやった！という気持ちになりました。年末年始でも1人に資料2〜3部お送りすることは効果、チャンスもと思います。

またどうしてかたいはあきらめして南区的普やさんという名で店に働く人は当選（もろむらさん、山口市議）からの呼びかけで、西山（〜）とマヌーの節、たみこさん一服して

### 南区の女性から心強いメッセージが会の事務所に届きました。☆紹介します☆

たいへんな雪、事故のなのいようにと。政治の暖かさを實現することを一歩でもと、500枚チラシ、昨日今日で200枚周りに。まず2人の人に100枚、今日は4部ずつぐらい郵便で三つ折り、1枚そえて、100枚ちょっとやった！という気持ちになりました。年末年始でも1人に資料2〜3部お送りすることは効果、チャンスもと思います。